



2015年 さかき 朋之 後援会 / とものかい・かいほう

# 朋之会 会報

Vol.2

## 春日市議会議員・さかき朋之 / 一般質問編

議員としての本分は勿論「議会において市民の声を代表して発言をする」事です。執行部から出された予算案をはじめとする様々な案件については、議会中や閉会中であっても、其々が所属する委員会において審議が行われますので、この際専門的な分野にまで踏み込んだ質問を徹底的に行っています。しかし、これはあくまで執行部から提示されたものを「受動的」に審査し議論しているものです。これに対して議会において議員に認められている「一般質問」は、その時々々の議案等の制約は一切受けずに、議員自らが行政に対して思う事を「能動的」に述べ、執行部と意見を交わすものです。その意味において、この一般質問こそ、議員活動において最も重要であり、また議員個人の考え方や資質を測れるものであるともいえます。

私は、これまでの4年間で16回開催された議会において、24項目にも及ぶ一般質問を行い、執行部と常に意思の疎通を図り、政策に対する提言を行っております。因みにではありませんが、この質問数は現議員の中で最も多いものです。其々の政策が市民にとって最も有効な形で実行されることを願って徹底的に議論を繰り返した一般質問の内容をご紹介します。

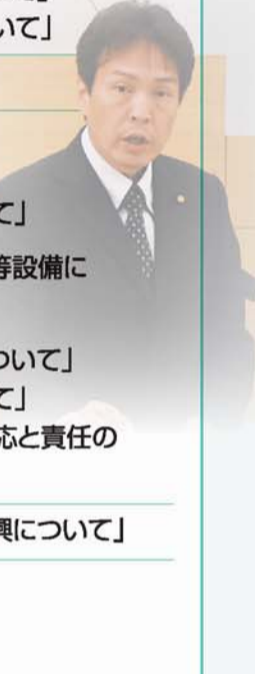
**榊 朋之** (さかき ともゆき) 50歳・プロフィール

議員経歴  
2011年4月 統一地方選挙春日市議会選挙において初当選 現在 春日市議会議員

役職  
春日市議会 議会報編集特別委員会 委員長  
春日市議会 総務文教委員  
春日市土地開発公社 理事 (所属党派) 近未来21

### 4年間で24項目(今期当議会最多)の一般質問で、様々な角度から行政に対し政策提言を行いました。

平成23年 9月議会 「スポーツ振興について」	平成25年 6月議会 「子どもの貧困対策について」 「市有地の有効活用について」
平成23年 12月議会 「交通行政について」	平成25年 9月議会 「自治会活動について」
平成24年 6月議会 「春日市市政施行40周年記念事業について」 「脱法ハーブの拡散防止に向けた対策について」	平成25年 12月議会 「緑化行政について」 「道路行政について」 「指定管理者制度について」
平成24年 9月議会 「防災訓練の在り方について」 「図書館利用について」	平成26年 3月議会 「学校施設における照明等設備について」
平成24年 12月議会 「いじめ問題について」 「ふれあい文化サークル事業について」	平成26年 6月議会 「認知症への取り組みについて」 「図書館の活性化について」 「職員の不祥事の際の対応と責任の所在について」
平成25年 3月議会 「国からの地方公務員の給与削減要求に対する市の対応について」 「春日市における家庭教育学級の今後の展開について」	平成26年 9月議会 「障がい者スポーツの振興について」
平成25年 6月議会 「市販薬ネット販売解禁による市民への対応について」	平成26年 12月議会 「防犯対策について」 「河川の名称について」



Date. 平成23年9月議会:  
**「スポーツ振興について」**  
私の記念すべき最初の一般質問でした!内容は

**問** なでしこジャパンのワールドカップ優勝には多くの国民が勇気もらった。春日市内に事務所がある「福岡Jアンクラス」は九州唯一の女子サッカープロチームであり、これを支援する意味も含めて、現在建設中の新体育館にその練習場を造れないか?

**答** 現在市内には57以上のサッカーチームがあり、面積の問題からも難しい。

※と言う、極めて尤もな回答でした。当然、初めての質問で戸惑いもありましたので、この時はこれで引き下がりました。が、翌日の毎日新聞紙上において「アンクラス巡り議論」との見出しで、私の一般質問の模様が大きく取り上げられました。新人議員としては勿論ですが、一般質問の話題が一般紙で取り上げられたのは春日市政史上初めての事だったそうです。ただ、この後の私の一般質問のハードルを上げられてしまった感はありません。



Date. 平成24年6月議会:  
**「春日市市政施行40周年記念事業について」**  
周辺都市も市政施行の大きな式典を開催する中において、わが市の対応をお伺いしました。

**問** 周辺都市が大変大きな催しを記念事業として行っているが、春日市はどうするのか?

**答** 財政状況等を考えて大きなイベントは行わない。

**問** これを機に市民に愛される「ゆるキャラ」を公募してはどうか?

**答** 春日市には古くから「かすがくん。あすかちゃん」というキャラクターが存在する。今後はこの活用を心掛けていきたい。

間違いない、無駄なお金を掛けて、一体誰のために行なうのかわからない記念事業に貴重な財源を使う事は、ある意味大変無駄な事です。その意味で、周辺都市がお祭り騒ぎをする中で市長の姿勢は評価すべきと感じました。

※この後「かすがくん。あすかちゃん」についてはその扱いが社会教育部に移行され、リニューアルも行われ、その扱いもマニュアル化された市のキャラクターとして定着してきています。この一助となったかと、少なからず自負している私です。



Date. 平成23年12月議会:  
**「交通行政について」**  
世間でも急に関心の高まってきている自転車の無謀運転抑止の為に提言を行いました。

**問** 地域において行っている夜間パトロールの際にも見受けられるが、自転車の無謀運転が目にする。罰則等を設けた春日市独自の条例の制定が出来ないか?

**答** 取締りの難しさもありいきなり条例の制定は難しい。が、今後関係機関と連携して自転車の安全運転のための指導啓発に努めていく。また、条例の制定は周辺都市の状況も見極めたい。

この後、大きな事故等もあり全国レベルで悪質な自転車運転に対する厳罰化も進んでおります。また事故の加害者となった自転車運転者に対して多額の賠償金支払いが命じられる判決も出ています。春日市独自の罰則はありませんが、どうか自転車をご利用の皆様におかれましては、何よりご自身の安全確保のために、ルールに則った安全運転を心掛けて頂きますようお願いいたします。



Date. 平成24年6月議会:  
**「脱法ハーブの拡散防止に向けた対策について」**  
まだ認知度も低く、大きな社会問題にはなっていませんでしたが「脱法ハーブ」についても触れました。

**問** 名称も含めて非常に低いハードルで飛び寄ってくるが、その実態は非常に危険な薬物である。「脱法ハーブ」は人体に多大な影響を与えるものであるとの啓発が必要ではないか?

**答** 学校教育の場や市報等を通じてその危険性の啓発を行っていく。

※この後「脱法ハーブ」は大変大きな社会問題となり、また名称も「危険ドラッグ」と改められて警察もその取締りに本腰を入れるようになっていきます。「麻薬じゃないなら」と言った安易な気持ちでこれに手を染める人がいないよう、社会全体でこの撲滅に努めましょう。



Date. 平成24年9月議会:  
**「防災訓練の実施について」**  
福岡市東区美和台自治会において「宿泊体験型の防災訓練」が実施されている。実際にお話を伺って、非常に有意義なものであると感じた。

**問** 春日市内各自治会で熱心に防災訓練に取り組まれている事は誠にすばらしい事である。が、時には自先を変える必要もあるのではないかと。宿泊型の防災訓練を実施するように指導してはどうか?

**答** 当然自治会の意向に依るが、実施したい旨の申し出があった際には積極的に協力する。

桜ヶ丘地区は毎年防災訓練の参加者が200名近くになる市内でも有効の防災意識が高い地域です。是非実現できるように自治会とも前向きに話を進めていきたいと考えています。



防災訓練風景

Date. 平成24年12月議会:  
**「いじめ問題について」**  
この年、滋賀県大津市で起き社会問題にもなっていたいじめ問題について、春日市教育委員会の考え方を伺いました。

**問** 春日市ではいじめをどのように定義しているか?

**答** いじめはどの学校にも起こりうるものとして捉え、いじめゼロではなく、未発見、未解決ゼロを目指す。

**問** 現場は日常の業務を抱え大変なもの現実である。いじめが報告された際には教育委員会が積極的に関わるべきであると考えているか?

**答** 常にそうあるべきであると考えている。

春日市ではサポートティーチャーの配置など様々な角度から子ども達の教育環境の支援に積極的に取り組んでいます。この問題は学校だけに任せておけばよいというものではありません。市民全体で大きな問題として取り組んで行きたいと考えています。



いじめは犯罪です。

Date. 平成24年9月議会:  
**「図書館利用マナーの向上について」**  
市民の利用者数も大変高い図書館ではありますが、大変残念なことに一部の図書等に汚れや破損がみられる。

**問** 一部の心無い利用者の所為で、ルールを守って図書館を利用している人が大変な迷惑を被っている。厳正に対処すべきではないか?

**答** 利用規則も含めて今後但し図書館利用について啓発等を検討する。

※この後、図書館の一角に「破損図書の実態」と言ったコーナーを設けて利用の正しい在り方についての啓発をして頂きました。皆様も図書は大切な財産です。後の人の為に大事に使うよう心掛けて下さい。



傷んだ本が並んでいます。

Date. 平成24年12月議会:  
**「春日市文化サークル事業について」**  
社会教育としても非常に重要な春日市文化サークル事業について。

**問** 現在この事業は「TNC文化サークル」を利用して、市民からの評判がよいのは事実である。しかし、春日市独自の特色を出すためにカリキュラム等に積極的に係って頂きたいか?

**答** もちろんそう考えている。来年度は新たな講座も開講する予定である。

**問** 認知症予防の観点からも「健康麻雀講座」を開講してはどうか?

**答** よく調べて検討する。

純粋にゲームとして考えれば麻雀ほど奥が深く面白いものはないと自信を持っての提言でした。残念なことに健康麻雀講座は開講されていませんが、春日市独自の講座は歴史物を中心に開講されております。ご興味のある方は奮ってご参加下さい。



写真はイメージです。

Date. 平成25年3月議会:  
**「公務員の給与削減要求について」**  
この年出された国からの地方公務員の給与削減要求に関して

**問** これまで財政再建などに必死で取り組んできた自治体と、そうでもない自治体とを一緒にした削減要求には納得できない。況してや地方の時代等と言いつつ、地方交付税を人質にとるようなやり方はいかにも専横的で納得できないが、どうか?

**答** 全く同じ考えである。

**問** 「公務員の給与は高い」といった印象を与えているのは、ある意味行政の説明不足ではないか?

**答** 今後職員の職務内容なども説明し、市民に正しい理解を求めたい。

私自身、様々な仕事を経験してきた中で、常に実感として、いかなる仕事も等しく大変であると言う事を何より痛感しており、その意味で「あらゆる職業に貴賤なし」であると思っています。税金が使われている以上市民の皆様への声に耳を傾ける事は大変重要な事です。しかし職務や職責を充分にご理解していただいた上で、この話をしなければ、ともすればただの「公務員いじめ」になりかねません。この点は是非ご理解いただきたいと考えております。



写真はイメージです。



Date. 平成25年3月議会:  
**「かすがが家庭教育学級について」**  
今後の教育を考える時に様々な意味から家庭における養育や教育の在り方は大変重要な問題となっている。就学児童の保護者を対象にした「かすがが家庭教育学級」の在り方について

**問** せっかく素晴らしい講座を開講しているのに受講者が広がらないのは勿体ない。告知の在り方も含めて工夫は必要ではないか?

**答** 市報への掲載など様々な方法を考えていく。

**問** 現在の家庭教育学級は情報面では素晴らしいものだが、保護者の学力向上につながるようなものは考えられないか?

**答** 大変鋭い指摘ではあるが、しばらくは現状の方針を更に工夫していく。

※告知の方法等については、翌年度から学校説明会に社会教育部の職員がお伺いして直接行うようになりました。本日に素晴らしい方になる講座ばかりです。是非皆様も奮ってご参加ください。加えて、学力向上のための、保護者のための塾のような形は、今後も諦めずに提言を続けていきたいと考えています。



家庭教育学級では多種・多様な講座が設けられています。